

バラづくり 1

バラの系統

ハイブリッド・ティ (HT)	大輪四季咲種
フロリバンダ (F)	四季咲性中輪房咲種
ミニアチュア (Min)	小輪矮性四季咲種
クライミング (CL)	ツル性, 大～小輪, 一季～四季咲種

バラ苗

新 苗 (春苗) 2月に接木し, 4～5月に売られる苗。新葉が出ていて, 土付き苗。植付時期4～5月。

大 苗 (二年苗) 新苗を育成し, 秋または次の年の2月に売られる苗。葉は無く, 根に土が付いていない。植付時期は, 11～12月または2月。

良い苗

生き生きとしていて, 根張りが良い。
接口がしっかりし, 枝も充実したものの。

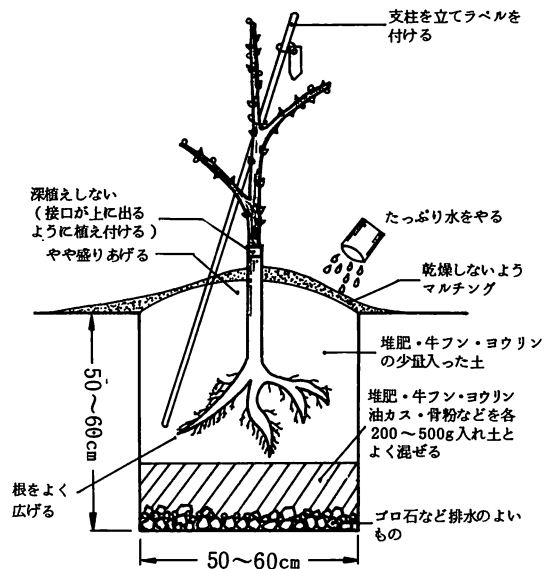
苗木の植え方

日がよく当たり, 風通しもよく, 有機質を含んで, 排水のよいところに植え付けます。植え付け間隔は, 80cm以上, ツルバラは2m以上離します。

1年で成木となるため, 大きめの穴を掘り, 根をよく広げて浅めに植えます。長い根は, 適当に切りつめ, 根にコブ (ガン腫病) のあるものは, 植えないようにします。

植え付け前の30～40分間, 根を水に浸しておくと活着がよくなります。植え付け後15日ぐらいから薄い液肥を与えます。

新苗では, 植え付け後1週間ぐらい直射日光に当てないようにし, ツボミが付いても, 木を育てるためツボミをつみ取って秋まで咲かせません。台木から芽が出ることがありますが, 早めに全部元からかき取っておきます。



大苗の植え付け



バラづくり 2

年間の管理

	1月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
生育		芽出し		出蕾	一番花二番花 シュート発生						秋花	
植え付け		大苗		新苗								大苗
剪定整枝	予備剪定		芽かき		花ガラ取り			秋剪定			ツル誘引	
			春剪定	側蕾取り	開花させない							
				脇芽	細枝	花ガラ	シュート管理					
施肥		芽出し肥				お礼肥		追肥				元肥
病害虫				アブラムシ								
						ハダニ						
						ハナムグリ						
						バラクキバチ						
						スリップス				スリップス		
					ウドン粉病					ウドン粉病		
						黒点病						
						ボトリチス病						

肥料 元肥は株元を掘り油カス、ヨウリン、骨粉等を各200～500g施用。追肥には化成肥料、または水肥を与え、秋にはリン酸カリを多用します。

灌水 庭植えは晴天が1週間以上続くと与え、鉢植えは夏場毎日灌水します。

剪定整枝 春剪定は2月中旬頃病気枝、細枝、老幹、混み枝を除き、充実した外芽の上で剪定し全体を $\frac{1}{3}$ ぐらいに切りつめる。秋剪定は $\frac{2}{3}$ ぐらい残すよう軽く切ります。混んでいる枝は抜いて通風をよくし、咲きガラは早めに切取ります。

病害虫 冬の間にカイガラムシ防除に石灰硫黄合剤8～10倍液2回、アブラムシ等にはスミチオン、ディプテックスなど、ハダニにはケルセン、プリクトランを散布します。黒点病、ウドン粉病にはダイセン、ベンレート、サブロールなど殺菌剤を散布します。とくに梅雨期、乾燥期には予防を目的にこまめに散布をくりかえします。

